

緊急偽造券情報

連邦準備券\$50 SERIES2013

2024年5月、首都圏で紙幣鑑定機を通過する高精度偽造券が出現しました。肖像画他のデザインは凹版印刷で、記番号は凸版印刷が再現された極めて高精度な偽造券です。当該偽造券は SuperNote のカテゴリーに入るもので、紙幣鑑定機については通過する機種も見られます。数年前から韓国やその他諸外国でも発見され、記番号については HG ～など異なる種類も確認されています。

過去に国内で発見された偽造米ドルは殆どが100ドル券であり、用心されず流通させやすいことと、収益性が確保できることから50ドル券の偽造が造られたとの見方がなされています。円安基調が続く日本がターゲットとなった可能性が高く、すでに多数の流通券が流入している可能性を否定できません。市販の紙幣鑑定機については対策ソフトを開発する必要があります。当面は50ドルの両替取引にはご注意ください。本書を参考に視認鑑定を行ってください（**嚴重部外秘情報**）。

1. 可視光線画像

1) 偽造券（検体）

記番号 KA90398949F

SERIES2013

全体がやや赤みを帯びている。あるいは濃い印象を受ける。



2) 真正券（参照用）

SERIES2013



※ご注意：本書を印刷すると、照会標本とした上記真正券「MA19195422A」が印刷できない場合があります。原因はスキャナーやプリンターに設定された偽造防止ソフトがはたらくため、そのような場合は、画像付きPDFをお使いください。

2. 赤外線画像

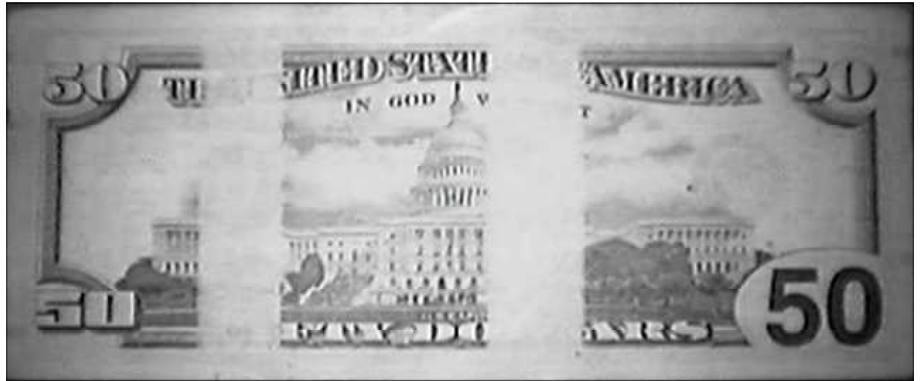
1) 偽造券

やや不鮮明ながら縦方向に2本のストライプが確認される。



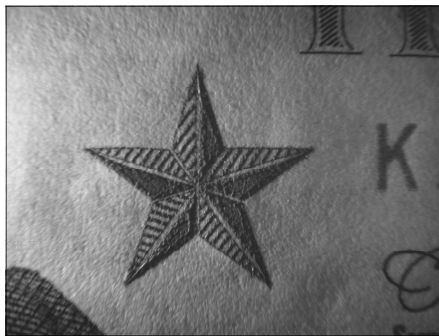
2) 真正券

縦方向に2本のストライプがくっきりと視認できる。



3) 偽造券（左）

表面右下の★（星）マークが顕在画像として見える。



4) 真正券（右）

消えたように見える。



3. 紫外線画像

1) 偽造券

肖像画右縦方向のセキュリティスレッド部分に蛍光発色を示すがやや鈍い。



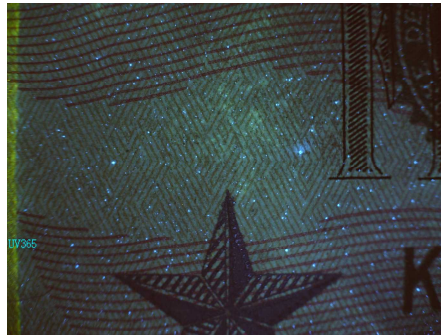
2) 真正券

蛍光発色が鮮明である。Version 違いで文字が浮かび上がる真正券もある。



3) 偽造券 (左)

紙面の表裏全体に
点（粒）状の蛍光
発色を示す。



4) 真正券 (右)

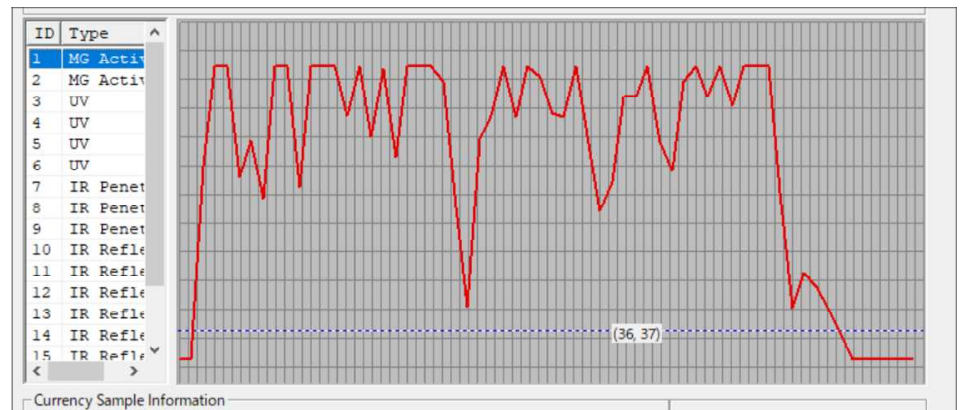
紙面に同様の蛍光
発色は見られない。



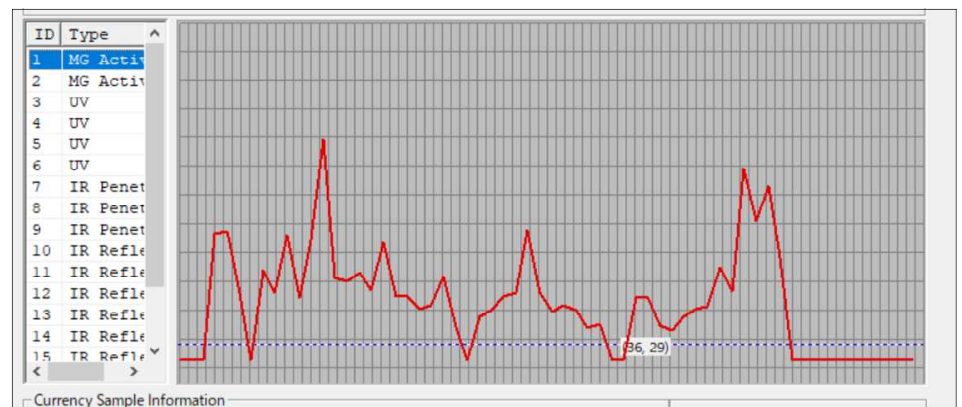
4. 磁気反応グラフ

1) 偽造券

紙幣の左右方向
にデータサンプ
リングすると全
体に強い磁気ゲ
インを示す。



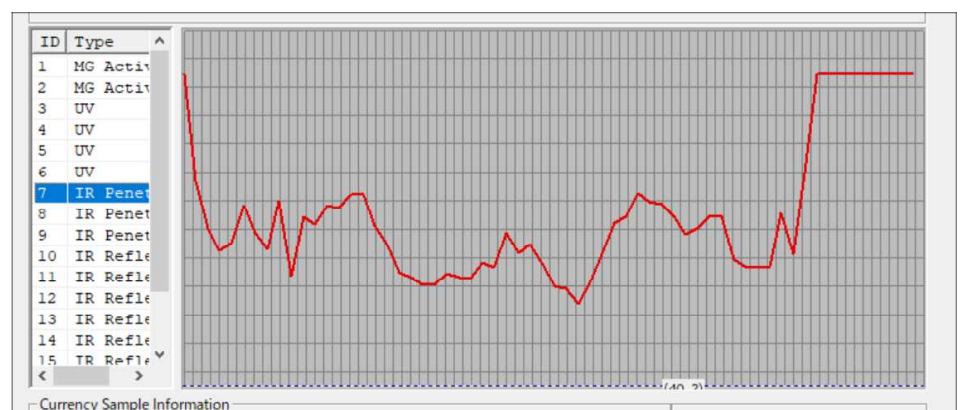
2) 真正券



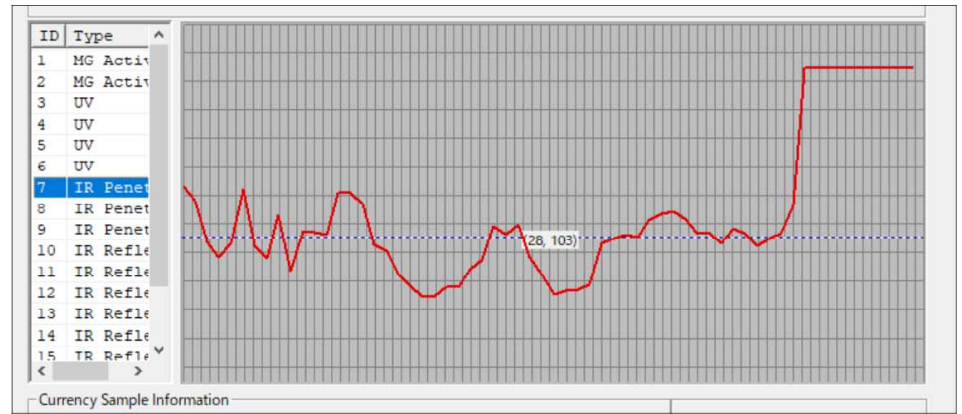
5. 赤外線反応グラフ

1) 偽造券

近似値が発生し
ている。



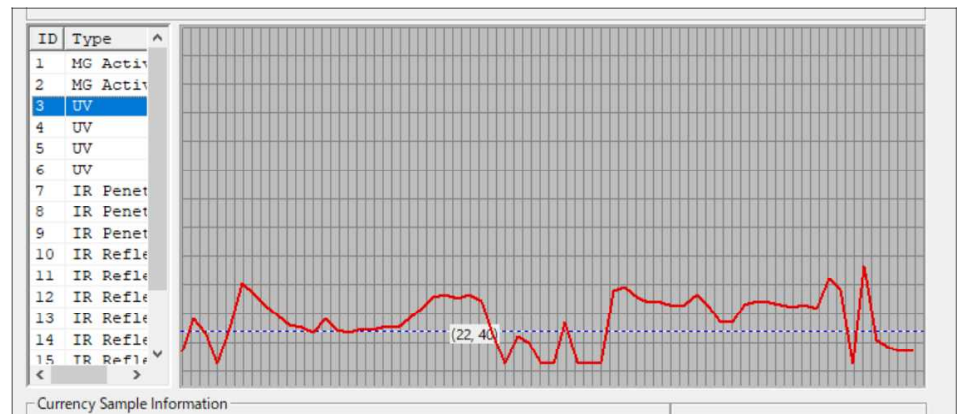
2) 真正券



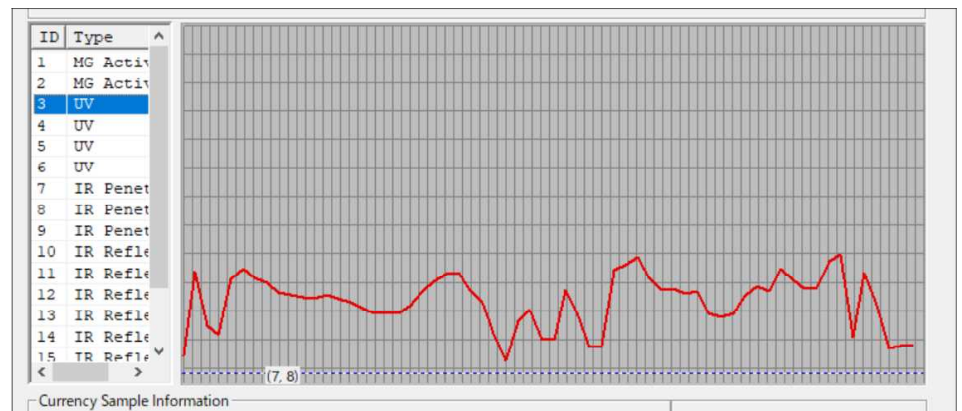
6. 紫外線反応グラフ

1) 偽造券

近似値が発生している。



2) 真正券



7. マイクロ文字

1) 偽造券

「FIFTY」(表面)

不鮮明、「Y」字が変形。但し、完全にはつぶれず。やや文字サイズが大きい。



2) 真正券



8. 紙幣記番号

1) 偽造券

文字先端（終筆部）のエッジが丸い（矢印）。但し、本物と同様凸版印刷である。



2) 真正券

インクがはみ出した凸版印刷ならではのマーギナルゾーンが見える（赤丸部分。偽造券も同様）。



9. 混抄繊維

1) 偽造券

着色混抄繊維が少なく、貼り付けである可能性が高い。真正券よりやや太いように見える。



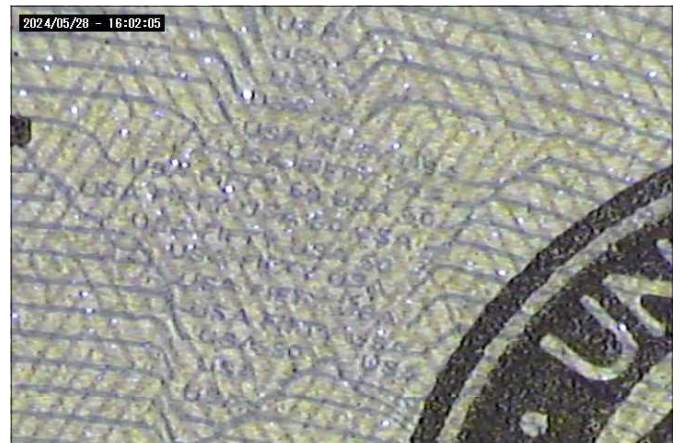
2) 真正券



10. 潜像（マイクロ文字）

1) 偽造券

不鮮明で、かたちも星形に見えない。
光る粒状物質が紙面全体を覆うように印刷されている（非破壊検査のため原因物質の特定不能）。



2) 真正券

USA FIFTY USA 50が連記されている。印刷部分を全体で見ると星形をなしている。



11. 連銀ホールマークの印刷版式

1) 偽造券

凹版印刷と思われる。真正券とは印刷版式が異なる。インクに光る粒状物質が見られる。マージナルゾーンは見られない。



2) 真正券

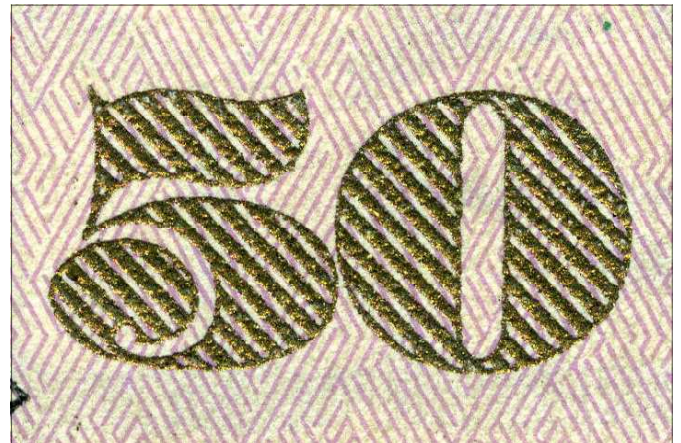
真正券は凸版印刷であり、記番号と同様にマーギナルゾーン（赤丸）が形成される（偽造券も同様）。



12. OVI (Optical Variable Ink) 光学可変インク

1) 偽造券

変色するものの色合いが異なる。真正券よりやや濃い色に変化する。



2) 真正券

真正券表面右下の金種マーク「50」は正面から正体視すると茶褐色に見え、傾斜視認すると緑色に変色する。



令和6年5月28日 作成